



2021年6月25日

各 位

会 社 名 岡藤日産証券ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 小 崎 隆 司
(コード番号：8705)
問 合 せ 先 取締役総合管理部担当 増 田 潤 治
03-5543-8705

連結子会社間の会社分割（吸収分割）、子会社の事業廃業に関するお知らせ（1）

当社連結子会社である岡藤商事株式会社（以下「岡藤商事」といいます。）及び日産証券株式会社（以下「日産証券」といいます。）は、それぞれ2021年6月25日開催の取締役会において、2021年9月13日を効力発生日として、岡藤商事を分割会社、日産証券を承継会社とする吸収分割の方法により、岡藤商事の金融商品取引（金融商品取引法第2条第8項第1号に規定する商品関連市場デリバティブ取引に限る）に関する事業の一部及び貴金属地金販売業、並びにそれに附帯する事業（以下、「本件事業」という。）を日産証券が承継すること（以下「本吸収分割」といいます。）を決議しましたので、お知らせいたします。

また、本吸収分割後、岡藤商事は第一種及び第二種金融商品取引業、商品先物取引業を廃業することを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

また、当社の連結子会社である日本フィナンシャルセキュリティーズ株式会社（以下、「日本FS」）は、岡藤商事を所属商品先物取引業者とする商品先物取引仲介業者であり、本吸収分割に伴い、商品先物取引仲介業を廃業することを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

なお、本吸収分割は当社連結子会社間の吸収分割であるため、開示事項及び内容を一部省略して開示しております。

記

1. 本吸収分割の目的

当社グループは、2020年10月1日付で、当社を株式交換完全親会社、日産証券を株式交換完全子会社とする株式交換により経営統合いたしました。

本経営統合は、両社がグループ会社として一体となることで経営基盤の強化を図り、競争力拡大に資することを目的としております。本経営統合によるシナジー効果の最大化を図るため、グループ事業再編、システム統合、重複部門の集約等を通じて効率化を促進するとしておりますが、本吸収分割は、その一環として行うものであり、グループ経営資源の有効活用と激動する時代の変化に即応する組織態勢の構築を目的としております。

岡藤商事は1951年8月に創業し、長年にわたって商品先物取引業及び貴金属地金販売業を営んでおります。1990年代には他社に先駆けて商品ファンドや純金積立、商品先物取引のオンライントレードを開始し、1995年10月に株式店頭登録するなど、業界のリーディングカンパニーとして確固たる地位を築くに至りました。2005年4月には持株会社体制に移行に伴い、持株会社である当社がジャスダック証券取引所（現・東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)）に株式を上場し、以後、岡藤商事はグループ中核事業会社としての役割を担ってまいりました。2011年5月には総合的な金融サービスを提供する専門会社として日本F Sを設立し、その所属商品先物取引業者としてリテール事業を行ってまいりました。しかしながら、岡藤商事及び日本F Sが主力ビジネスとする商品先物取引業は、国内商品先物市場の出来高の低迷が続いており、顧客からの受託取引が低調となっていることから業績が悪化しております。

こうした中、上記経営統合によるグループ事業戦略の一環として、業務運営効率化とコスト削減のため、グループ内で重複する商品先物取引業を日産証券に集約する事を進めてまいりました。2020年11月12日付「連結子会社間の会社分割（吸収分割）に関するお知らせ」でお知らせしておりますとおり、同年12月に岡藤商事の法人事業に係る商品先物取引業を、吸収分割により日産証券が承継いたしました。本吸収分割は、岡藤商事のリテール事業に係る商品先物取引業と貴金属地金販売業を日産証券に集約する事を目的とするものです。

また、本吸収分割により岡藤商事では収益となる事業がなくなるため、第一種及び第二種金融商品取引業、商品先物取引業の廃業を行う予定です。

また、岡藤商事を所属商品先物取引業者とする日本F Sについては、本吸収分割に伴い、岡藤商事が廃業となり仲介関係が解消されることから、商品先物取引仲介業の廃業を行う予定です。

2. 本吸収分割の要旨

(1) 本吸収分割の日程

取締役会決議日	岡藤商事：2021年6月25日 日産証券：2021年6月25日
吸収分割契約締結日	2021年6月25日
吸収分割承認株主総会	岡藤商事：2021年6月29日（予定）（※）
効力発生日	2021年9月13日（予定）

（※）日産証券は、会社法第796条第2項に基づく簡易吸収分割であるため、株主総会の承認を経ずに本吸収分割を行います。

(2) 本吸収分割の方法

岡藤商事を分割会社、日産証券を承継会社とする吸収分割であります。

(3) 本吸収分割に係る割当て

本吸収分割による株式その他金銭等の割当てはありません。

(4) 本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 本吸収分割により増減する資本金

当事会社において資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

承継会社は、本吸収分割により承継する事業に関する資産、負債その他の権利義務を吸収分割契約において定める範囲において承継いたします。

(7) 債務履行の見込み

本吸収分割後において、承継会社が負担すべき債務については、履行の見込みに問題は無いものと判断しております。

3. 本吸収分割の当事会社の概要

	分割会社	承継会社
商号	岡藤商事株式会社	日産証券株式会社
本店所在地	東京都中央区新川二丁目12番16号	東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目38番11号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 杉本 卓士	代表取締役社長 二家 英彰
事業内容	第一種及び第二種金融商品取引業、商品先物取引業 他	第一種及び第二種金融商品取引業、商品先物取引業 他
資本金の額	1,000百万円	1,500百万円
設立年月日	1951年8月4日	1948年1月13日
発行済株式数	9,965,047株	8,360,000株
決算期	3月31日	3月31日
大株主及び持株比率 (2021年3月31日現在)	岡藤日産証券ホールディングス株式会社 100%	岡藤日産証券ホールディングス株式会社 100%
直前事業年度の財政状態及び経営成績 (単位：百万円)		
決算期	2021年3月期	2021年3月期
純資産	2,007	9,970
総資産	12,562	66,499
1株当たり純資産 (円)	201.46	1,192.70
営業収益	850	6,113
営業利益又は 営業損失 (△)	△404	505
経常利益又は 経常損失 (△)	△319	668
当期純利益又は 当期純損失 (△)	△397	527

1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)(円)	△39.87	63.07
-------------------------	--------	-------

4. 分割する事業の概要

岡藤商事の金融商品取引（金融商品取引法第2条第8項第1号に規定する商品関連市場デリバティブ取引に限る）に関する事業の一部及び貴金属地金販売業、並びにそれに附帯する事業

5. 本吸収分割後の状況

本吸収分割後の当事会社である岡藤商事株式会社の代表者の役職・氏名は以下のとおりです。その他当事会社の概要に変更はありません。

岡藤商事株式会社（分割会社）

代表取締役社長 増田 潤治（2021年6月29日就任予定）

6. 子会社の事業廃業

① 岡藤商事

廃業する事業の内容：第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業、商品先物取引業

廃業予定日：2021年9月13日

② 日本F S

廃業する事業の内容：商品先物取引仲介業

廃業予定日：2021年9月13日

7. 今後の見通し

本吸収分割は当社連結子会社を当事会社とするものであり、当社の連結業績への影響は軽微であります。

以上